

平成 30 年度 公立大学法人青森公立大学 年度計画（案）の概要

【基本的な考え方】

平成 30 年度の年度計画については、平成 29 年度の業務実績報告や業務実績評価を踏まえ、これまで以上に公立大学法人青森公立大学第 2 期中期目標・中期計画との関連を意識しながら作成したものであり、これまでの継続的な取組に加え、下記の項目について、新規・重点的に取り組んでいくこととした。

なお、計画の記載については、平成 29 年度青森市地方独立行政法人評価委員会からの意見等をも踏まえ、年度終了後の業務実績評価において「何を行い、どのような成果があったのか」を検証できるような表現や再掲の取扱いに留意した。

【新規・重点的な取組の主なもの】

<教育・研究関連>

- ◆2020 年度から実施される大学入学共通テストへの対応、選抜方法（入試期日、試験会場等）見直しの検討
- ◆大学院課程における入学定員見直しの検討
- ◆研究活動推進のための戦略的研究助成事業の見直し
- ◆市の抱える課題等の解決に向けた青森市産官学連絡会議等と連携した共同研究等の実施

<地域貢献関連>

- ◆地域連携活動の推進のための地域連携センターの体制見直し及び機能充実
- ◆地域貢献に係る研究等の促進のための研究費配分制度の創設
- ◆2019 年度以降の教職課程継続に向けた文部科学省の再課程認定
- ◆青森市地域産学連携懇談会等との協定に基づく各種連携事業等の実施
- ◆地域等の課題把握のための地域団体や産業界への地域巡回活動の実施
- ◆市の抱える課題等の解決に向けた青森市産官学連絡会議等と連携した共同事業等の実施
- ◆地域課題への取組事例や研究成果についての報告会等、情報共有を図る機会としてのタウンミーティングの開催

<その他業務運営等関連>

- ◆地方独立行政法人法の改正に伴い変更した業務方法書の適切な運用
- ◆7 年に一度の外部認証評価における大学基準協会の審査への対応